

令和7年度事業報告書

自 令和7年4月1日
至 令和8年3月31日

公益財団法人日本離島センター

目 次

第1 総務に関する事項	1
1. 構成員の現況	1
2. 役員・評議員の異動	1
3. 職員の異動	2
第2 会議に関する事項	3
1. 評議員会	3
2. 理事会	3
3. 監査	4
第3 事業に関する事項	5
(1) 研修事業	5
①研修	5
ア. 離島市町村等職員研修	5
イ. 第33期島づくり人材養成大学	6
ウ. 離島振興実務担当者研修(しまづくりサミット)	8
エ. 「しまづくりフォーラム」	9
②指導者等派遣	9
(2) 調査研究	11
①自主研究	11
ア. 離島の実態調査等	11
イ. 海外離島調査	11
②受託事業	11
③各種コンサルテーション活動	11
(3) 資料の収集整備及び公開	12
①資料の収集公開	12
ア. 購入図書／文献	12
イ. 寄贈図書／文献	13
ウ. 購入CD・DVD	17
エ. 寄贈CD・DVD	17
②資料等の電子データ化	17
(4) 広報宣伝	18
①資料及び図書の作成・頒布	18
ア. 広報誌『しま』の刊行・頒布	18
イ. 『離島統計年報』CD-ROM版の制作・頒布	20
ウ. 日本の島ガイド『SHIMADAS(シマダス)』改訂版の頒布	20
エ. 島の広報用冊子等の刊行・頒布	20
②離島の果たす国家的・国民的役割のPR	21
③「アイランダー2025」の開催協力	22
④「拡大版しまづくりキャラバン」の実施	25
⑤各種離島PR活動の支援	26
ア. 離島の観光・物産等振興宣伝活動への助成	26
イ. 「しま山100選」のPR事業	27
ウ. デジタルサイネージによる情報発信	27
エ. 大阪・関西万博での離島PR活動	27
オ. 「しまのうた」の作成	27
⑥情報化推進	28
(5) 離島人材育成基金助成事業	29
(6) 財団設立60周年記念表彰式典の開催	31

第1 総務に関する事項

1. 構成員の現況

区 分	令和7年4月1日	令和8年4月1日
評 議 員	計 11 人	計 11 人
役 員	理 事 長 1人 専務理事 1人 理 事 12人 監 事 3人 計17人	理 事 長 1人 専務理事 1人 理 事 12人 監 事 3人 計17人
会 員	136市町村	136市町村
賛助会員	2法人	2法人
関係都道府県	27都道府県	27都道府県

2. 役員・評議員の異動

日 付	役職名	事由	氏 名	職 名	備 考
R7. 5. 14	評議員	退任	吉村 武司	前岡山県備前市長	
R7. 6. 1	理事	退任	比田勝尚喜	長崎県対馬市長	
R7. 6. 17	理事	退任	岡野 能之	香川県土庄町長	
	理事	就任	大江 正彦	香川県小豆島町長	
	理事	就任	友田 吉泰	長崎県松浦市長	
	評議員	退任	大城 一郎	愛媛県八幡浜市長	
	評議員	就任	長崎 信行	岡山県備前市長	
	評議員	就任	岡原 文彰	愛媛県宇和島市長	
R7. 7. 31	評議員	退任	新村 卓実	北海道奥尻町長	
R7. 11. 14	評議員	退任	黒田 成彦	前長崎県平戸市長	
R7. 11. 20	評議員	就任	上遠野浩志	北海道利尻町長	
R8. 1. 12	理事	退任	久保源一郎	鹿児島県十島村長	
R8. 2. 13	監事	退任	出口 太	長崎県五島市長	
	監事	退任	川添 健	鹿児島県長島町長	
	監事	就任	松尾 有嗣	長崎県平戸市長	
	監事	就任	岩切 平治	鹿児島県三島村長	
	理事	就任	川添 健	鹿児島県長島町長	
	評議員	就任	出口 太	長崎県五島市長	

3. 職員の異動

日付	職名	事由	氏名	備考
R7.4.1	調査係	採用	大川 葉月	
	総務係	採用	清水 裕貴	

第2 会議に関する事項

1. 評議員会

<定時評議員会（オンライン併用）>

- (1) 日 時：令和7年6月17日（火）14時
- (2) 場 所：東京都千代田区「全国町村会館第1会議室」
- (3) 出席者：評議員7名 理事長1名 専務理事1名 監事2名
- (4) 経 過
 - ①開会
 - ②理事長挨拶
 - ③議長の選出 徳山正彦東京都御蔵島村長を選任
 - ④議事録署名人 小園裕康鹿児島県南種子町長
 - ⑤議案審議 第1号議案 令和6年度事業報告及び附属明細書について
第2号議案 令和6年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）
及び附属明細書並びに財産目録について
第3号議案 役員の選任について
第4号議案 評議員の選任について
※上記議案はいずれも原案通り承認。

<第1回臨時評議員会（書面同意）>

- (1) 日 時：令和7年11月20日（木）（決議があったものとみなされた日）
- (2) 議 案：第1号議案 評議員の選任について
※上記議案は原案通り承認。

<第2回臨時評議員会（オンライン併用）>

- (1) 日 時：令和8年2月13日（金）14時
- (2) 場 所：東京都千代田区「全国町村会館第1会議室」
- (3) 出席者：評議員6名 理事長1名 専務理事1名 監事3名
- (4) 経 過
 - ①開会
 - ②理事長挨拶
 - ③議長の選出 大江和彦島根県海士町長を選任
 - ④議事録署名人 上遠野浩志北海道利尻町長
 - ⑤議案審議 第1号議案 令和7年度収支補正予算について
第2号議案 令和8年度事業計画について
第3号議案 令和8年度収支予算について
第4号議案 役員の選任について
第5号議案 評議員の選任について
※上記議案はいずれも原案通り承認。

2. 理事会

<第1回理事会（オンライン併用）>

- (1) 日 時：令和7年5月21日（水）14時
- (2) 場 所：東京都千代田区「全国町村会館第1会議室」
- (3) 出席者：理事長1名 理事6名 専務理事1名 監事3名
- (4) 経 過
 - ①開会
 - ②理事長挨拶
 - ③理事長及び専務理事の職務執行状況の報告について
 - ④議事録署名人 荒木耕治理事長、佐々木宏監事、出口太監事、川添健監事

- ⑤議案審議 第1号議案 令和6年度事業報告及び附属明細書について
第2号議案 令和6年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）
及び附属明細書並びに財産目録について
第3号議案 令和7年度定時評議員会の招集及び提出議案について
※上記議案はいずれも原案通り承認。

<第2回理事会（書面同意）>

- (1) 日 時：令和7年6月17日（火）（決議があったものとみなされた日）
(2) 議 案：第1号議案 理事長及び専務理事の選任について
※上記議案は原案通り承認。

<第3回理事会（オンライン併用）>

- (1) 日 時：令和7年10月8日（水）14時
(2) 場 所：東京都千代田区「全国町村会館ホールA」
(3) 出席者：理事長1名 理事12名 専務理事1名 監事3名
(4) 経 過
①開会
②理事長挨拶
③理事長及び専務理事の職務執行状況の報告について
④議事録署名人 荒木耕治理事長、佐々木宏監事、出口太監事、川添健監事
⑤議案審議 第1号議案 令和7年度第1回並びに第2回臨時評議員会の招集及び
提出議案について
第2号議案 諸規程の改正について
※上記議案はいずれも原案通り承認。

<第4回理事会（オンライン併用）>

- (1) 日 時：令和8年2月13日（金）10時
(2) 場 所：東京都千代田区「全国町村会館第1会議室」
(3) 出席者：理事長1名 理事10名 専務理事1名 監事3名
(4) 経 過
①開会
②理事長挨拶
③理事長及び専務理事の職務執行状況の報告について
④議事録署名人 荒木耕治理事長、佐々木宏監事、出口太監事、川添健監事
⑤議案審議 第1号議案 令和7年度収支補正予算について
第2号議案 令和8年度事業計画について
第3号議案 令和8年度会費賦課方法について
第4号議案 令和8年度収支予算について
第5号議案 規程の一部改正について
※上記議案はいずれも原案通り承認。

3. 監 査

令和7年5月8日（木）16時から東京都千代田区「全国町村会館第1会議室」において、佐々木宏（東京都青ヶ島村長）・出口太（長崎県五島市長）・川添健（鹿児島県長島町長）各監事により令和6年度事業報告及び収支決算について監査が行われ、小島専務理事、三木事務局長・調査研究部長、水調査役・総務部長、小澤総務課長、小山田財務係長及び伊賀顧問会計士が立ち会った。

第3 事業に関する事項

(1) 研修事業

① 研修

ア. 離島市町村等職員研修

離島市町村等職員研修は、「市町村アカデミー」(公益財団法人全国市町村研修財団)の協力を得て開催し、年度研修計画の専門実務課程「観光戦略の実践」クラスに参画するものである。

令和7年度は、4県4市町村からの職員4名が受講した。

日 時：令和8年1月19日(月)～1月23日(金)

場 所：千葉県千葉市「市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)」

主 催：公益財団法人全国市町村研修財団

概 要：地域観光資源の発掘及び活用の手法、インバウンド観光の展望、効果的な地域PRのための広報戦略、地域事業者との関係づくり等に関する講義や演習等により、観光地域経営や観光マーケティングの実践能力の向上を目指す。

(参加者)

都道県名	市町村名	受講者名	職 名
宮城県	女川町	阿部 菜海	町民生活課主事
新潟県	佐渡市	後藤麻央里	観光振興課企画調整係主任
香川県	土庄町	吉田 詩織	商工観光課主任主事
鹿児島県	十島村	安栖 侑汰	地域振興課主事

イ. 第33期島づくり人材養成大学

本大学は、コミュニティの活性化や産業振興など、地域づくりに取り組んでいる離島住民を対象とした「島づくりリーダー養成」のための短期集中型講座を中心に、平成4年度から開講しているものである。

令和7年度は新たに講師に比嘉夏子氏を迎え、以下の内容で開催。山形県から沖縄県まで9都県16市町村23人が受講した。

日時：令和7年 8月26日（火） 事前オンライン研修
9月中 事前課題ワーク・グループ別ミーティング
9月29日（月）～10月3日（金） 会場研修（新潟県佐渡島）
11月26日（水） 事後オンライン研修①
令和8年 2月 2日（月） 事後オンライン研修②

主催：公益財団法人日本離島センター

後援：国土交通省、離島振興対策協議会、全国離島振興協議会

講師：比嘉 夏子 合同会社メッシュワーク共同代表

テーマ：「島の日常」のもつ魅力に気づき、発信できる人材の育成

会場研修日程：

9月29日（月）：開講式、ガイダンス
全体研修①、フィールドワーク（両津地区）
交流会
30日（火）：小木地区視察・体験、相川地区視察・体験
交流会
10月 1日（水）：全体研修②
班別フィールドワーク
（金井・平清水地区、両津地区、松ヶ崎地区、相川地区、真野新町地区）
2日（木）：班別フィールドワーク
全体研修③
3日（金）：全体研修④
講評、修了式

参加者：

	自治体名	島	名前
1	山形県酒田市	飛島	服部 帰蝶
2	山形県酒田市	飛島	諏訪 志保
3	東京都新島村	新島	河原 誠
4	東京都新島村	式根島	宮川 純
5	東京都神津島村	神津島	小梨 久美子
6	新潟県粟島浦村	粟島	加藤 東平
7	滋賀県近江八幡市	沖島	平尾 友里
8	滋賀県近江八幡市	沖島	杉浦 健介
9	島根県隠岐の島町	島後	東 貴一郎
10	島根県西ノ島町	西ノ島	金子 萌絵
11	島根県西ノ島町	西ノ島	吉田 真菜
12	島根県知夫村	知夫里島	角脇 庸介
13	愛媛県上島町	弓削島	今井 孝志
14	長崎県新上五島町	中通島	岸川 桃子
15	長崎県五島市	福江島	岡本 佳峰
16	長崎県五島市	福江島	竹村 彩
17	長崎県五島市	福江島	市間 千絵
18	鹿児島県屋久島町	屋久島	北河 式章
19	鹿児島県宇検村	奄美大島	辻 泰知
20	鹿児島県瀬戸内町	奄美大島	茂野 彩花
21	沖縄県渡嘉敷村	渡嘉敷島	與那嶺 梨美
22	沖縄県渡嘉敷村	渡嘉敷島	島當 佳奈
23	沖縄県竹富町	黒島	宮良 道子

ウ. 離島振興実務担当者研修（しまづくりサミット）

しまづくりサミットは、全国の離島地域で活動する団体や学生が集い、個々の実践事例の紹介を通して交流することにより、離島に共通する広域的課題に対して、若い世代の視点からの提案も含めて議論する場となるように開催している。令和7年度は「離島公務員等による地域創生～新しい知識・スキルの習得と実践～」をテーマとして、課題共有とネットワークづくり、オンラインによる多様な学びの機会の提供、周知を図ることを目的として開催した。また、若者の発想を活かした島づくりのため、島在住の高校生などを対象としたオンラインワークショップ「高校生サミット」も実施した。

1. 日 時：令和7年11月21日（金）13：00～15：00
2. 会 場：東京都豊島区「池袋サンシャインシティ文化会館特別ホール501」
3. テーマ：離島公務員等による地域創生～新しい知識・スキルの習得と実践～
4. 参加者：「アイランダー2025」出展者等離島関係者、離島に興味のある一般の方
会場64人（オンライン参加17人）
5. 登壇者及び主な演題：
報告①「これからの地方創生と離島公務員への期待」
大正大学地域構想研究所 所長 片山善博
報告②「SHODAI リカレントTV」
大正大学理事長室 高橋慈海

6. 当日の流れ

時 間	主な内容
12時30分～13時00分	会場受付
13時00分～15時00分	・開会セレモニー ・講演（発表） 1. 大正大学地域構想研究所所長 片山 善博 「これからの地方創生と離島公務員への期待」 2. 大正大学理事長室 高橋 慈海 「SHODAI リカレントTV」 ②質疑・コメント・フロア討論 ③総括
15時00分	閉会

エ. 「しまづくりフォーラム」

離島に関する有識者や研究者、各島で地域づくりに取り組む実践者からの講演や報告などを通して、島の将来像や振興策について考え、政策提言などに資することを目的に開催。

離島自治体職員、中央官庁職員など約60人が参加した（オンライン含む）。

日 時：令和7年7月16日（水）15：00～17：00

場 所：東京都千代田区 全国町村会館 第1会議室

テーマ：離島の水産振興

内 容：①講演「離島の水産振興」

講師：株式会社水土舎相談役 乾 政秀 氏

②意見交換「離島水産業の六次産業化」

コメンテーター：東京海洋大学海洋政策文化学部門教授 工藤 貴史 氏

②指導者等派遣（オンライン含む）

令和7年度は下記の研修会等へ講師等を派遣した。

1) 「専門ゼミナールⅠ」への講師派遣

日 時：令和7年6月27日（金）

場 所：東京都世田谷区

主 催：国土館大学

派遣講師：本財団総務課長 小澤 卓

2) 講義「社会学入門」への講師派遣

日 時：令和7年7月14日（月）

場 所：静岡県三島市

主 催：順天堂大学

派遣講師：本財団事務局長兼調査研究部長 三木 剛志

3) 「実践技術者講座」への講師派遣

日 時：令和7年7月22日（火）

場 所：静岡県袋井市

主 催：静岡理工科大学

派遣職員：本財団広報係 石川 新

4) 「島内急患搬送体制の構築に伴う意見聴取会」への講師派遣

日 時：令和7年8月7日（木）～8日（金）

場 所：三重県鳥羽市

主 催：三重県鳥羽市

派遣講師：本財団総務課長 小澤 卓

本財団総務係長 奥村 暁生

5) 「第15回福岡県離島振興推進員大会」への講師派遣

日 時：令和7年11月29日（土）

場 所：福岡県福岡市

主 催：福岡県離島振興協議会

派遣講師：本財団専務理事 小島 愛之助

6) 「令和7年度離島振興研修会」への講師派遣

日 時：令和7年12月3日（水）

場 所：北海道札幌市

主 催：北海道離島振興協議会

派遣講師：本財団事務局長兼調査研究部長 三木 剛志

7) 「令和7年度SSH伊豆大島研修事後学習会」への講師派遣

日 時：令和7年12月15日（月）

場 所：東京都千代田区

主 催：都立日比谷高等学校

派遣講師：本財団広報係 石川 新

8) 「対馬グローバル大学」への講師派遣

日 時：令和8年1月16日（金）

場 所：オンライン

主 催：長崎県対馬市

派遣講師：本財団広報係 石川 新

(2) 調査研究

① 自主研究

ア. 離島の実態調査等

四方を海などに囲まれるなど自然的・社会的条件が厳しく、人口減少や少子高齢化が都市や本土過疎地域に先行して進行する離島地域の振興において、新技術やデジタル技術の活用による地域課題の解決が急務といえる。

国土交通省では、令和2年度より「スマートアイランド推進実証調査」を実施し、新技術やデジタル技術活用の一層の推進および実装に取り組んできている。また、令和5年4月に施行された改正離島振興法においても産業、交通・物流、通信、医療・福祉、教育、防災などさまざまな分野における課題に対して、これら技術を活用する旨が新たに規定されたところである。

これらの現況を踏まえ、令和7年度は文献調査や現地調査などにより離島における新技術の活用による地域課題解決事例を把握した。また、屋久島町における「フェリー屋久島2」の長期欠航の影響調査を目的としたヒアリング調査を実施した。

イ. 海外離島調査

1) 調査実施の趣旨

諸外国の離島をはじめとした地域の現地調査やヒアリングなどを通して、海外における地域づくり手法などを学び、日本における今後の離島振興や政策提言に資するために実施した。

2) 実施日程

令和7年11月2日(日)～9日(日) 8日間

3) 視察先及び主なテーマ

スペイン王国バレアレス諸島(マヨルカ島、メノルカ島、イビサ島、フォルメンテラ島)
「持続可能な観光業と地域資源を活かした農畜産業振興策」

4) 主な訪問先

マヨルカ島：バレアレス自治州政府、フローデサル塩田 ほか

メノルカ島：農業組合サーコーポラティバ、ラ・アルプフェラ・デル・グラウ自然公園、
ユネスコ世界文化遺産「タラヨット期のメノルカ島の先史時代遺跡群」 ほか

イビサ島：ユネスコ世界複合遺産「イビサ、生物多様性と文化」地区、マリーナ イビサ、
サ・カレタ遺跡 ほか

フォルメンテラ島：サン・フランセスク地区、プンタプリマの塔 ほか

5) 参加者

愛媛県上島町長

上村 俊之

鹿児島県長島町建設課長

奥地 栄祐

鹿児島県屋久島町政策推進課企画調整係長

田口 剛

鹿児島県与論町総務企画課係長

池田 真紀

日本離島センター調査係長

佐伯 直樹

日本離島センター広報係

石川 新 (6名)

※通訳・コーディネータ(同行)

アロンソ トビアス

② 受託事業

令和7年度は受託事業なし。

③ 各種コンサルテーション活動

調査研究結果を活用し、コンサルティング活動として会員市町村関係者をはじめ、メディア関係者や一般国民による問い合わせ(事務所来訪または電話、FAXなど)に、随時対応した。また、本財団ホームページ「しましまネット」を通じての問い合わせ(38件)にも随時対応した。

相談内容は、島づくり活動などの事例や国庫補助事業の照会、離島に係る統計データや、島への移住定住や就労状況並びに離島留学実施の情報提供などであった。

(3) 資料の収集整備及び公開 (令和7年4月1日～令和8年3月31日)

令和7年度も、昨年に引き続き各資料の収集整備・公開を行った。

①資料の収集・公開
ア. 購入図書/文献 (24冊)

受付日	図書・文献名	編・著者名	発行所等	発行年月	判型	総頁	購入価格
5/12	長崎県の巨樹・名木	長崎県樹木医会	同左	2025/4	A4	446	4,000
5/14	シリーズ「遺跡を学ぶ」171 魏志倭人伝の海上王都 原の辻遺跡	松見裕二	新泉社	2025/3	A5	108	1,776
6/25	図説 日本の里山 73の里山のくらしと生物多様性	湯本貴和、佐久間大輔、鎌田磨人、原慶太郎	朝倉書店	2025/6	B5	196	4,730
6/27	ぎよぶる 第5号 2016年11月 巻頭特集 鹿児島県熊毛郡 種子島に魚部伝来。	北九州・魚部	北九州・魚部	2016/44	B5	68	800
7/2	沖縄まぐる図鑑 魚類研究者が八重山の海で出会ったクロマグロのひみつ	下瀬環	沖縄タイムス社	2025/6	B6	276	2,420
7/2	「西海」の海域交流誌 一多文化の海、交差する技術・疫病・信仰	賈文夢、野上建紀	雄山閣	2025/2	A5	284	3,971
7/9	豊かな島 豊島 てしまねえさんの記憶集	平井由基	文理閣	2024/8	A5	288	2,398
7/18	島の宝を守る 白石踊800年の伝統を受け継ぐ若者たち	山本慎一	吉備人選書	2025/5	B6	136	1,320
7/30	日本の海洋教育の原点―(戦後) 社会科編	田中智志、小国喜弘、田口康大	東信堂	2025/3	A5	164	2,717
7/30	「風の谷」という希望 残すに値する未来をつくる	安宅和人	英治出版	2025/7	A5	1,000	5,500
8/21	生き続ける震災遺構 三陸の人びとの生活史より	坂口奈央	ナカニシヤ出版	2025/2	B6	298	3,762
10/6	100色をめぐる旅 日本の絶景パレット	永岡書店編集部	永岡書店	2025/5	A5	264	1,980
10/6	八丈島の猫学 なぜ猫は人を化かさなくなったのか?	福田榮子	合同会社つくばら文藝企画万年筆文芸部	2025/9	B6	122	1,100
10/6	宮古馬 ルーツを探る	長濱幸男	榕樹書林	2025/5	A5	238	2,970
10/21	海の事典 海の未来を考える	日本海洋学会、日本海洋政策学会	朝倉書店	2025/10	B5	380	5,643
10/21	異世界転移 世界自然遺産の島 ―ボニンアイランド“母島”―	手塚博治	文芸社	2025/10	B6	262	1,320
11/12	佐渡地域誌研究 第23号	佐渡地域誌研究会	同左	2025/11	B5	98	1,000
12/17	あま	小寺めぐみ・まなみ、いがらしあや	少年写真新聞社	2025/12	その他	44	1,771
1/5	Ikki 佐渡をまるごと知る新時代の郷土文化誌 2025 December No.2	合同会社溟北舎	同左	2025/12	B5	116	1,500
1/14	琉球動物民俗辞典 聞き書き 琉球列島の動物利用	盛口満	八坂書房	2025/12	A5	548	5,500
2/12	宮本常一 一民俗学を超えて	木村哲也	岩波新書	2026/1	B6	264	1,001

受付日	図書・文献名	編・著者名	発行所等	発行年月	判型	総頁	購入価格
3/13	戦後日本の地方移住政策史 地域開発とく人材創出のポリテイクス	伊藤将人	春風社	2025/11	A5	488	6,930
3/30	マングース・ヒストリー ひとつの島を守るということ	亘悠哉	東京大学出版会	2026/2	A5	188	3,300
3/31	学校図書館 2026年3月号/第905号	全国学校図書館協議会	同左	2026/3	B5	92	770

イ. 寄贈図書／文献 (78冊) ※寄贈者敬称略

受付日	図書・文献名	編・著者名	発行所等	寄贈者名	発行年月	判型	総頁
4/1	隠岐の海引退 年寄君ヶ濱農名披露大相撲	「相撲」編集部	君ヶ濱歩 (元関脇隠岐の海)	石川新	2023/9	A4	84
4/2	歴史人類 第53号	筑波大学大学院人文社会科学部 学術院人文社会科学研究群人文科学位 プログラム歴史・人類学サブプログラ ム	同左	同左	2025/3	B5	72
4/4	九州文化史研究所紀要 第67号	九州大学附属図書館付設記録資料館九 州文化史資料部門	同左	同左	2025/3	A5	298
4/8	過疎地域における地域産業の継承・発展に関する調査 研究報告書 一地域の暮らしと営みの持続的発展に向 けて一	一般社団法人全国過疎地域連盟	同左	同左	2025/3	A4	228
4/8	令和6年度 奄美群島の概況	鹿児島県大島支庁総務企画課	同左	同左	2025/3	A4	456
4/8	令和4年度 大島郡民経済計算報告書	鹿児島県総合政策部統計課企画分析係	同左	同左	2025/3	A4	74
4/10	沖縄文化研究 52	法政大学沖縄文化研究所	同左	同左	2025/3	A5	252
4/10	琉球の方言 48号	法政大学沖縄文化研究所	同左	同左	2025/3	B5	256
4/10	沖縄研究資料 33 羽地家 家之伝物語	法政大学沖縄文化研究所	同左	同左	2025/3	B5	88
4/10	沖縄研究資料 34 琉球資料総目録	法政大学沖縄文化研究所	同左	同左	2025/3	B5	128
4/10	東京諸島の概要 (伊豆諸島・小笠原諸島) 一令和6 年一	東京都島嶼町村会	同左	同左	2025/3	A4	150
4/11	宮本常一 農漁村探訪録 27 昭和14年中国地方調査ノ 一ト(2)	宮本常一	宮本常一記念館 (周防大 島文化交流センター)	同左	2025/3	A5	134
4/11	島しょ医療研究会誌 第16巻 [通巻19号]	島しょ医療研究会	同左	同左	2024/11	A4	40
4/18	リトルリトウ ゆるり島散歩 宗像大島編	和多奈	カイコクワコ	和多奈	2023/9	B5	76
5/2	立正大学 地球環境研究 第27号	立正大学地球環境科学部	同左	同左	2025/3	A4	196
5/12	海の民 ふたがみ 第20号	二神系譜研究会	同左	豊田渉	2022/3	A5	88

受付日	図書・文献名	編・著者名	発行所等	寄贈者名	発行年月	判型	総頁
5/12	海の民 ふたがみ 第21号	二神系譜研究会	同左	豊田渉	2025/3	A5	68
5/12	フイールドへようこそ! 2023 加美宮崎の民俗	筑波大学民俗学研究室	同左	同左	2025/2	A4	186
5/26	地域研究 第64巻(通巻109号)	立正地理学会編集委員会	立正地理学会	同左	2025/3	B5	78
6/5	日本海・竹島のアシカ猟 ―1934(昭和9)年の取材記録と『中渡瀬アルバム』―	井上貴央、佐藤仁志	産経新聞出版	石川新	2025/4	A4	108
6/9	2023年度 新島村博物館年報	新島村教育委員会 新島村博物館	同左	同左	2025/3	A4	70
6/19	八丈島カジノを含む統合型リゾート計画 誰そ彼	黒岩宏昌	文芸社	黒岩宏昌	2024/7	B6	184
6/30	小笠原研究年報 48	東京都立大学小笠原研究委員会	同左	同左	2025/6	B5	140
6/30	小笠原研究 No.51 FY 2024 (issued in March 2025)	東京都立大学小笠原研究委員会	同左	同左	2025/3	B5	76
7/2	佐渡奉行所から羽ばたいた人たち ―江戸時代末期から明治時代初期―	小林祐玄	佐渡奉行所を未来へつなぐ会	小林祐玄	2024/4	B5	32
7/2	近代佐渡の教育の源流を求めて ―円山溟北と修教館・学古塾―	小林祐玄	佐渡奉行所を未来へつなぐ会	小林祐玄	2025/5	B5	36
7/2	令和4年度(2022年度) 市町村民経済計算報告書(旧 市町村民所得推計報告書)	鹿児島県統計協会	同左	同左	2025/6	A4	128
7/7	立命館産業社会論集 第61巻第1号(通巻205号)	立命館大学産業社会学会	同左	同左	2025/6	B5	90
7/18	昭和100年・戦後80年 沖永良部島 聞き書き選集 知名町の戦後史(II)	知名町地域おこし協力隊 三上大輔	知名町教育委員会	知名町地域おこし協力隊 三上大輔	2025/5	A5	332
7/22	宮古島市 neo 歴史文化ロード 綾道 自然・動物編	宮古島市教育委員会	同左	同左	2025/3	A5	60
7/22	クロッシング オブ 青方	中村多栄子	成陸出版	田端一彦	2025/5	A5	152
7/24	令和5年度 全国簡易水道統計 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)	全国簡易水道協議会	同左	同左	2025/7	A4	172
8/13	藍を継ぐ海	伊与原新	新潮社	山口県萩市長 田中文夫	2025/5	B6	290
8/13	ウミガメ博物館 砂浜とウミガメとヒトのはなし	亀崎直樹	南方新社	同左	2025/2	B6	258
8/22	宮本常一 農漁村探訪録28 昭和10年周防大島調査ノート	宮本常一	宮本常一記念館(周防大島文化交流センター)	同左	2025/8	A5	68
9/8	水道事業実務必携<令和7年度改訂版> 第1部 水道施設整備費に係る歩掛表	全国簡易水道協議会	同左	同左	2025/9	A4	1,060
9/9	平島の歴史 我が郷土 平島の歴史	林嘉幸	同左	同左	2025/3	A3	278
10/6	観光と地域Ⅱ 現場にまなぶ観光のかたち	深見聡	南方新社	深見聡	2025/9	A5	144

受付日	図書・文献名	編・著者名	発行所等	寄贈者名	発行年月	判型	総頁
10/21	プロダイバーのウニ駆除クエスト 環境保全に取り組んでわかった海の面白い話	中村拓朗	KADOKAWA	石川新	2023/9	B6	250
10/21	マイマイは美味しいのか 人とカタツムリの関係史	盛口満	岩波書店	石川新	2023/6	B6	296
10/21	無人島、研究と冒険、半分半分。	川上和人	東京書籍	石川新	2023/9	B6	328
10/24	フオトエッセイ 南西諸島1200km その光と陰	神谷隆史	日本写真企画	神谷隆史	2025/10	A5	248
10/27	たんにやむに辞書 沖永良部島田皆方言辞書 2025年版	たんにやむに辞書編集委員会	同左	知名町役場	2025/9	A4	104
10/27	妙好人おかるさん	西村真詮・西村義詮	六光会	東大悟	2004/12	A5	56
10/27	まんが妙好人伝 六連島のお軽	宮浦一郎	真宗大谷派 難波別院	東大悟	2015/11	B6	36
11/14	琉球弧の入墨 針突 復刻 奄美大島婦人の入墨研究 付 入墨の図	鹿児島県立大島中学校	南方新社	同左	2025/10	B5	124
11/18	立命館産業社会論集 第61巻第2号(通巻206号)	立命館大学産業社会学会	同左	同左	2025/9	B5	134
11/19	日本しま紀行① 日本海の島々(Ⅰ) 【北海道・山形県・新潟県編】	乾政秀	水声社	乾政秀	2025/11	B6	336
11/19	東京「宝島村」 大久保家を核としたトカラ列島・宝島出身者の集住と製本業の発展	土屋久	同左	杉田ハルコ	2025/5	A5	64
11/25	次代を拓く持続可能な島づくり計画 一新・沖縄21世紀ビジョン 離島振興計画一(実施計画) (中期：令和7年度～令和9年度)	沖縄県企画部地域・離島課	同左	同左	2025/9	A4	236
11/26	リトルリトウ【5】 ゆるり島散歩 大入島編	和多奈	カイコトクワコ	和多奈	2025/2	B5	88
11/26	リトルリトウ【6】 ゆるり島散歩 神集島編	和多奈	カイコトクワコ	和多奈	2025/9	A5	42
11/26	リトルリトウ【6.5】 ゆるり島散歩 松島編	和多奈	カイコトクワコ	和多奈	2025/11	B5	16
12/3	小型浮体式海洋温度差発電(OTEC)の導入に関する調査研究 ～国境離島の経済安定と海洋の安全保障に寄与するエネルギーインフラ～	特定非営利活動法人海ロマン21 海洋資源・エネルギー研究会	同左	同左	2025/9	A4	74
12/3	島しょ医療研究会誌 第17巻[通巻20号]	島しょ医療研究会	同左	同左	2025/3	A4	40
12/12	自治医科大学医学部卒業生の現状 令和7年7月1日現在	自治医科大学地域医療推進課	同左	同左	2025/12	A3	34
12/12	自治医科大学医学部 卒業生への支援事業 2025-26	自治医科大学地域医療推進課	同左	同左	2025/12	A3	20
12/19	日本しま紀行② 日本海の島々(Ⅱ) 【石川県・島根県・山口県・福岡県編】	乾政秀	水声社	乾政秀	2025/12	B6	304
12/22	小豆島オリーブ検定 公式テキスト 改訂版	香川県小豆島町オリーブ課	同左	石川新	2018/9	A6	110
12/25	立命館産業社会論集 第61巻第3号(通巻207号)	立命館大学産業社会学会	同左	同左	2025/12	B5	92

受付日	図書・文献名	編・著者名	発行所等	寄贈者名	発行年月	判型	総頁
12/26	島しょ保健所事業概要 令和7年版	東京都島しょ保健所	同左	同左	2025/11	A3	124
1/5	十八世中村勘三郎十三回忌追善 三島村歌舞伎 俊寛	鹿児島県三島村	同左	同左	2025/3	A4	20
1/20	小笠原 特集第70号 小笠原協会創立60周年記念号 小笠原の発展に寄与した人々	公益財団法人小笠原協会	同左	同左	2025/12	B5	140
1/28	日本しま紀行③ 太平洋の島々 (I) 【宮城県・東京都編】	乾政秀	水声社	乾政秀	2026/1	B6	424
1/28	オン・ザ・ロード2 スーパーウェルビーイング	指出一正	日本関係人口協会	指出一正	2025/12	B6	384
2/19	長崎県総合計画 みんなの未来図 2030 ダイジェスト版	長崎県企画部政策企画課	同左	同左	2026/2	A4	24
2/19	長崎県総合計画 みんなの未来図 2030	長崎県企画部政策企画課	同左	同左	2026/2	A4	268
3/3	漁港港勢の概要 令和5年	水産庁漁港整備部計画・海業政策課	同左	同左	2026/2	A4	366
3/6	利尻研究 (利尻町立博物館年報) 第45号	利尻町立博物館	同左	同左	2026/3	B5	110
3/11	日本しま紀行④ 太平洋の島々 (II) 【東京都・静岡県・愛知県・三重県・和歌山県・滋賀県・徳島県・高知県編】	乾政秀	水声社	乾政秀	2026/2	B6	360
3/17	立命館産業社会論集 第61巻第4号 (通巻208号)	立命館大学産業社会学会	同左	同左	2026/3	B5	84
3/24	隠岐の島町人物語	隠岐の島町歴史文化交流推進協議会	同左	同左	2024/3	A5	100
3/24	離島めし	黒岩正和	光村推古書院書籍編集部	同左	2026/4	B6	220
3/25	東京諸島の概要 (伊豆諸島・小笠原諸島) 一令和7年一	東京都島嶼町村会	同左	同左	2026/3	A4	150
3/25	宮本常一記念館調査研究報告 第1冊 周防大島民俗 聞き 第1集	宮本常一記念館	同左	同左	2026/3	A4	280
3/26	離島関係資料 令和8年3月	沖縄県企画部地域・離島課	同左	同左	2026/3	A4	288
3/27	法政地理 第58号	法政大学地理学会	同左	同左	2026/3	B5	106
3/31	聞き書き おきなわ自治物語III	沖縄県町村会	同左	同左	2026/3	A5	458

ウ. 購入CD・DVD なし

エ. 寄贈CD・DVD（7部）

受付日	ビデオ・CD-ROM	製作者等	発行所等	寄贈者名	制作年月
10/6	佐渡ヶ島へのいざない DVD			西谷榮治	
10/6	第27回 佐渡地区リコーダーフェスティバル アミューズメント佐渡 平成25年1月 DVD			西谷榮治	
10/6	こぶしの花咲く春 等 風景・祭・イベント等 5作品 DVD			西谷榮治	
10/6	平成元年河内神社まつり 鬼太鼓と大獅子 観賞用DVD			西谷榮治	
10/6	平成元年河内神社まつりについて 音声解説 DVD 令和4年2月版			西谷榮治	
10/6	令和5年4月1日 河内神社まつり DVD			西谷榮治	
3/3	漁港港勢の概要 令和元年～令和5年 DVD-ROM	水産庁漁港漁場整備部計画・海業政策課	同左	同左	2026/2

②資料等の電子データ化
紙ベースの離島関係文献・資料等の電子データ化を実施した。

(4) 広報宣伝

①資料及び図書の作成・頒布

ア. 広報誌『しま』の刊行・頒布

令和7年度は第282号～285号を刊行した。規格：A5判

▼『しま』282号（138頁）発行部数：3,050部

<グラビア>満開の香雪蘭と唐滝散策—五感で楽しむ南海の春 東京都八丈島

<特集>離島の畜産業のいまⅠ

離島における肉用牛産業の展開を読み解く／大型和牛繁殖支援施設による持続可能な畜産の実現（新潟県佐渡市）／島の酪農文化の継承と高品質な乳製品の提供を目指して（東京都八丈町）／子牛生産地としての基盤強化と「壱岐牛」のブランド化（長崎県壱岐市）／「周年放牧体系」の強みを生かす畜産振興（鹿児島県十島村）

<TOPICS>日本損害保険協会が軽消防自動車四台を全国の離島へ寄贈

<連載>生きものを守って活かす 島づくり第2話 東京都三宅島／島の世界文化誌第64話 かくれキリタン（後篇）／島の学校から第13校 長崎県立宇久高等学校／全推連会員の活動紹介33 三重県答志島／宮本常一写真を読むその39 山口県周防大島三ヶ浦（後篇）

<インタビュー>履歴書のなかの島 大崎上島で育ったバレエダンサーとして 東京バレエ団 プリンシパル 池本 祥真

<コラム>文学・映画の舞台を歩く『豚の報い』 沖縄県久高島／永続離島論9

<映画評>『この夏の星を見る』

<書評>三浦 基裕 著『村田兆治という生き方 マサカリ投法、永遠なれ』／乾 政秀 著『島の暮らしを支える漁業と生業』

<調査報告>特定有人国境離島のいま⑥東京都八丈町

<事業>離島人材育成基金助成事業 令和6年度事例報告①地域一丸で壁画を制作し「恐竜のまち」をPR（鹿児島県甕島）／令和7年度「離島人材育成基金助成事業」下期募集を開始／令和7年度全離島通常総会開催

<編集部企画>《島サウナ》でととのう

<巻末企画>島で生まれたグラフィックデザイナーが歩いて見つけた島デザイン 新潟県佐渡島①

▼『しま』283号（122頁）発行部数：3,000部

<グラビア>慶良間の海洋文化の継承と活用 沖縄県座間味島

<特集>離島の畜産業のいまⅡ

唯一無二のレモンポーク—島の養豚農家の挑戦（愛媛県上島町）／島が育み、人が守る地域に根差した「五島美豚」（長崎県五島市）／日本農業遺産の島で営まれる山羊畜産（沖縄県多良間村）／奄美の自然を生かした高品質の鶏卵・鶏肉生産（鹿児島県奄美大島）／人と自然が共存するニホンミツバチ養蜂（長崎県対馬市）

<巻頭言>地域の皆様の声に誠実な離島振興

<TOPICS>離島活性化のための交付金の概要と事例紹介／アイランダー高校生サミット2025開催決定／Young Islanders Forum Japan 開催

<連載>生きものを守って活かす 島づくり第3話 島根県知夫里島／島の世界文化誌第65話 夏越祭り／全推連会員の活動紹介34 東京都八丈島／宮本常一写真を読むその40 戦後80年と宮本常一写真

<インタビュー>履歴書のなかの島 棋士としての活力を養う対馬 将棋棋士 佐々木大地

<コラム>文学・映画の舞台を歩く『出口のない海』 山口県大津島／永続離島論 10

<映画評>『風のマジム』

<書評>山本 慎一 著『島の宝を守る白石踊800年の伝統を受け継ぐ若者たち』／中村 多栄子 著『クロッシングオブ青方』

<調査報告>離島の第一次産業を考える① 沖縄県座間味村

<事業>しまづくりフォーラム開催報告 六次産業化から離島の水産業の活路を探る／離

島人材育成基金助成事業 令和6年度事例報告②宮本常一写真から上島町の現在、未来を考える

<現地レポート>スポーツアイランドで離島球児たちが躍動

<巻末企画>島で生まれたグラフィックデザイナーが歩いて見つけた島デザイン 新潟県佐渡島②

▼『しま』284号（116頁）発行部数：3,000部

<グラビア>未来に受け継ぐ伝統—民衆娯楽と郷土の味 香川県小豆島町

<特集>離島振興とリスクリング

これからの地方創生と離島公務員への期待—しまづくりサミット2025講演抄録／奄美大島から始まる学びの革新—離島におけるリスクリングの実践（鹿児島県奄美大島）／対馬グロークル大学を通じた人材育成と学びの可能性（長崎県対馬市）

<TOPICS>スマートアイランドEXPO2025開催

<寄稿>リトケイとシマ会議から生まれた広域連携の輪

<連載>生きものを 守って活かす 島づくり第4話 鹿児島県奄美大島（前篇）／島の学校から

第14校 愛媛県立弓削高等学校／島の精神文化誌第66話 五社神社の守り人／全推連会員の活動紹介35 鹿児島県甑島／宮本常一写真を読むその41 愛媛県青島 前篇

<インタビュー>履歴書のなかの島 島はワクワクするんです！ 元プロ野球選手 和田 一浩

<コラム>文学・映画の舞台を歩く『島抜け』鹿児島県種子島／永続離島論11

<書評>田中輝美 著『関係人口の時代』／日本海洋学会・日本海洋政策学会編『海の事典 海の未来を考える』

<調査報告>離島の産業を考える② 香川県小豆島／佐渡・海府地区の暮らし

<事業>離島人材育成基金助成事業 令和6年度事例報告③ 島の将来に寄与する交通手段の調査と住民向け説明会

<レポート>しまづくりキャラバン開催報告

<巻末企画>島で生まれたグラフィックデザイナーが歩いて見つけた島デザイン 新潟県佐渡島③

▼『しま』285号（142頁）発行部数：3,050部

<グラビア>豊かな信仰と雄大な自然との共存 東京都三宅島

<特集>離島の滞在型・体験型観光を考える

住民が主役の滞在・体験型島づくりに向けて／島の魅力を巡るデジタルスタンプラリー（北海道利尻島）／住民から来島者まで多様な体験プログラムの提供（東京都三宅村）／島の暮らしを第一に考える観光地域づくり（長崎県小値賀町）

<寄稿>離島航路における船員不足の現状と対策

<連載>生きものを 守って活かす 島づくり第5話 鹿児島県奄美大島（後篇）／島の精神文化誌第67話 若菜祭・八日様／島の学校から第15校 沖縄県立宮古高等学校／全推連会員の活動紹介36 宮城県気仙沼大島／宮本常一写真を読むその42 愛媛県青島 後篇

<特別企画>シリーズ『日本しま紀行』刊行記念インタビュー

<コラム>文学・映画の舞台を歩く『今日も嫌がらせ弁当』東京都八丈島／永続離島論12

<書評>盛口 満 編著『琉球動物民俗事典 聞き書き 琉球列島の動物利用』／根本 祐二 著『インフラ崩壊 老朽化する日本を救う「省インフラ」』

<報告>日本離島センター設立60周年記念式典開催

<調査報告>フェリー屋久島2の長期欠航による影響／離島の産業を考える③ 東京都三宅村

<事業>アイランダー高校生サミット2025／離島人材育成基金助成事業 令和6年度事例報告④離島留学制度の導入に向け、先進地を視察

<資料>令和八年度 離島振興関係国家予算政府原案

<写真報告>スペイン・バレアレス諸島

<レポート>アイランダー2025

<巻末企画>島で生まれたグラフィックデザイナーが歩いて見つけた島デザイン 愛知県
篠島

イ. 『離島統計年報』CD-ROM版の制作・頒布

離島振興法をはじめ全国の法指定離島の基本的な統計資料を体系的に収録した『2023離島統計年報』CD-ROM版を刊行、『2024離島統計年報』CD-ROM版を編集した。

1) 規格及び部数 CD-ROM Windows版 (PDF及びEXCELファイルを収録) 500枚

2) 内容

①図表で見る島の動き ②概要 ③人口動態 ④教育 ⑤農林水産業生産額 ⑥観光・自然公園
⑦道路・車両 ⑧港湾・航路 ⑨空港・航空路 ⑩医療 ⑪水道 ⑫廃棄物・下水処理

ウ. 日本の島ガイド『SHIMADAS (シマダス)』改訂版の頒布

日本全国の有人島をはじめ約1,750の島々の各種情報を掲載した同書(令和元年度刊行)を頒布した(在庫を全て出荷し流通在庫で対応)。人口や面積などの基礎データ、交通、観光、生活、ひと、島おこし事業などの情報を収録している。

書名: 新版 日本の島ガイド『SHIMADAS (シマダス)』

体裁: A5版変型 1,712ページ 本文・地図2色刷

カラー口絵32ページ 索引図48ページ

エ. 島の広報用冊子等の刊行・頒布

島の基本情報をはじめ、永く受け継がれてきた環境や習俗、伝統行事など、島がもつ自然と文化の多様性を紹介するとともに、島に関する法律や制度を概説する広報用冊子、パンフレットを刊行・増刷し、広く一般及び関係機関などに無償配布した。

1) 広報用冊子『島々の日本』

1. 構成・体裁 本篇として「島の基本情報」「島の自然と文化」「島の行事」「島の振興を図る法律と制度」「島の現状と未来」、資料篇として「島のデータ集」「島の振興略年表」「日本離島センターの紹介」、巻末には「島と海の地図」を収録した冊子(令和5年11月第1刷発行)を増刷した。A4判、152ページ、本文・地図カラー。
2. 発行 令和7年9月 第5刷発行
3. 配布 ウェブサイト上に「冊子『島々の日本』入手希望者連絡フォーム」を設け、申し込みがあった方に対して、本財団で送料を負担し、無料で配布した。

2) パンフレット『Quick (クイック) 島々の日本』

1. 構成・体裁 広報用冊子『島々の日本』の内容をベースに、「島の基本情報」「島の自然と文化」「離島の振興を図る法律と制度」「離島のいま」「日本離島センターの事業」で構成したパンフレット(令和6年3月第1刷発行)を増刷した。A4判、16ページ、本文カラー。
2. 発行 令和7年8月 第3刷発行
3. 配布 本財団が主催するイベントなどで配布した。

3) リーフレット「島は日本の未来」

1. 構成・体裁 広報用冊子『島々の日本』の内容をベースに、「島の基本情報」を中心に配布用のリーフレット(令和7年1月発行)を配布。A4判、4ページ、本文カラー。
2. 配布 本財団が主催するイベントなどで配布した。

4) パンフレット「数字でみる島」

1. 構成・体裁 広報用冊子『島々の日本』の内容をベースに、数字に着目して「島の存在と海」「島の人口」「島の医療・島の教育」「島の港と交通」「島の産業」「島の文化と自然」「振興法対象の島々」をまとめたパンフレットを作成した。A4判、16ページ、本文カラー。
2. 発行 令和8年2月 第1刷発行
3. 配布 本財団が主催するイベントなどで配布した。

②離島の果たす国家的・国民的役割のPR

日本の島全図『Shima-zu (シマーズ)』(令和6年5月第2版発行)を継続配布した。

また、令和7年度は、離島に対する国民的理解を深めるため、次の事業に対し支援・後援した。

- 1) 東京愛らんどフェア「島じまん2025」
主 催：島じまん実行委員会
日 時：令和7年5月24日(土)～5月25日(日)
場 所：東京都港区
- 2) 第18回栗島クリーンアップ作戦
主 催：栗島クリーンアップ作戦実行委員会
日 時：令和7年6月15日(日)
場 所：新潟県栗島浦村
- 3) 第25回 MISHIMA CUP
主 催：MISHIMA CUP 実行委員会
日 時：令和7年7月26日(土)
場 所：鹿児島県三島村
※悪天候により中止
- 4) 第33期「緑のふるさと協力隊」事業
主 催：特定非営利活動法人 地球緑化センター
日 時：令和7年8月1日(金)～令和9年3月31日(水) ※活動期間
- 5) 第19回トカラ列島島めぐりマラソン大会
主 催：十島村
日 時：令和7年10月3日(金)～10月5日(日)
場 所：鹿児島県十島村
- 6) 離島医療会議～離島のいまを知り、未来をつくる～
主 催：海士町、鳥羽市、株式会社風と土と、アンター株式会社、
NPO法人離島経済新聞社
日 時：令和8年1月31日(土)
場 所：三重県鳥羽市／オンライン

③「アイランダー2025」の開催協力

国土交通省と共催で、島々がもつ素晴らしさを都市住民などへ発信することで、関係・交流人口の拡大、U J I ターンの促進につなげるなど、離島地域の活性化に資することを目的に開催。令和7年度は、特に物産販売を通じて、島に触れたことのない来場者にも島の魅力を発信した。

日 時：令和7年11月22日（土）、23日（日）

※リアル・オンライン交流ともに同日開催

会 場：池袋サンシャインシティ展示ホールDおよび公式HP
(<https://www.i-lander.com>)

主 催：国土交通省、公益財団法人日本離島センター

後 援：内閣府、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、環境省、公益財団法人小笠原協会、公益財団法人沖縄協会、公益社団法人日本観光振興協会、離島振興対策協議会、全国離島振興協議会、都市と農山漁村の共生・対流推進会議

出展者数：82団体、ほか島外団体
参加団体は次頁の通り。

来場者数：会場：来場者約10,800人
ステージ：観覧者数約2,000人
HP閲覧者：約27,000人（令和7年9月～令和8年1月）
HPでのライブ配信視聴者：約800人

内 容：

- ①ブース出展：島または群島・諸島・列島単位で、ブースを設営し、特産品販売や試飲試食観光PR、移住・定住相談、ワークショップを行った。
- ②ステージ：会場内に設置したステージ上での伝統芸能の披露、島のPRなどを実施。また、ウェブ会議システムを利用し、観光名所や特産品の紹介などを島から中継で行った。これらの模様は公式HP上でライブ配信した。
- ③飲食提供：会場内で島の食材を用いた料理（海鮮丼、揚げ物、ドリンク等）を提供する「島グルメコーナー」を設置。新メニュー「4種の島の海鮮漬け丼」などが好評だった。
- ④「島めぐりスタンプラリー」を企画し、出展ブース6か所にスタンプを設置し、全て集めると景品として、日本の島全図『シマーズ』か、オリジナルデザインのトートバッグいずれか一つを贈呈した。3,000人が参加。また、「島 EXPO」から一部団体を招待し、ブース内および特設ブースにて商品を販売するよう、誘導した。

アイランダー2025参加団体

参加形態：①リアル ②オンライン

都道県名	市町村・組織名	出展島名	①	②
北海道	礼文町	礼文島	○	
北海道	利尻町	利尻島	○	
北海道	利尻富士町	利尻島	○	
北海道	羽幌町	天売島・焼尻島	○	
北海道	奥尻町	奥尻島	○	
宮城県	宮城県離島振興協議会	田代島・網地島、浦戸諸島、出島・江島	○	
山形県	酒田市	飛島	○	
東京都	大島町	伊豆大島	○	
東京都	利島村	利島	○	
東京都	新島村	新島・式根島	○	
東京都	神津島村	神津島	○	
東京都	御蔵島村	御蔵島	○	
東京都	八丈町	八丈島	○	
東京都	青ヶ島村	青ヶ島	○	
東京都	小笠原村	父島・母島	○	
東京都	伊豆諸島・小笠原諸島地域 力創造対策協議会	伊豆諸島・小笠原諸島	○	
新潟県	粟島浦村	粟島	○	
新潟県	佐渡市	佐渡島	○	
石川県	輪島市	舳倉島	○	
愛知県	西尾市	佐久島	○	
愛知県	南知多町	日間賀島、篠島	○	
三重県	鳥羽市	神島、答志島、菅島、坂手島	○	○
三重県	志摩市	渡鹿野島、間崎島	○	
滋賀県	近江八幡市	沖島	○	
兵庫県	南あわじ市	沼島	○	○
兵庫県	姫路市	家島諸島	○	
島根県	隠岐の島町	隠岐諸島 島後	○	
島根県	海士町	隠岐諸島 中ノ島	○	
島根県	西ノ島町	隠岐諸島 西ノ島	○	
島根県	知夫村	隠岐諸島 知夫里島	○	
岡山県	岡山市	犬島	○	
岡山県	笠岡市	笠岡諸島	○	
広島県	三原市	佐木島・小佐木島	○	○
広島県	大崎上島町	大崎上島	○	
広島県	江田島市	江田島・能美島	○	
山口県	岩国市	柱島	○	
山口県	周防大島町	周防大島諸島	○	

都道県名	市町村・組織名	出展島名	①	②
山口県	周南市	大津島	○	
山口県	萩市	萩諸島（見島、大島、相島、櫃島）	○	
徳島県	阿南市	伊島	○	
徳島県	牟岐町	出羽島	○	
香川県	小豆島町	小豆島	○	○
香川県	土庄町	小豆島・豊島・小豊島・沖之島	○	
香川県	直島町	直島	○	
香川県	高松市	男木島	○	
香川県	丸亀市	本島・牛島・広島・小手島・手島	○	
香川県	多度津町	高見島・佐柳島	○	
香川県	観音寺市	伊吹島	○	
愛媛県	上島町	弓削島・佐島・生名島・岩城島・赤穂根島・魚島・高井神島	○	
愛媛県	松山市	忽那諸島	○	
佐賀県	唐津市	高島・神集島・向島・加唐島・松島・馬渡島・小川島	○	
長崎県	対馬市	対馬島	○	
長崎県	壱岐市	壱岐島	○	
長崎県	松浦市	青島	○	
長崎県	佐世保市	宇久島	○	
長崎県	小値賀町	小値賀諸島	○	
長崎県	新上五島町	中通島・頭ヶ島・桐ノ小島・若松島・日島・有福島・漁生浦島	○	
長崎県	五島市	五島列島	○	
長崎県	西海市	松島	○	
長崎県	長崎市	高島	○	
熊本県	天草市	御所浦島	○	
大分県	姫島村	姫島	○	
大分県	津久見市	保戸島	○	
大分県	佐伯市	深島、屋形島	○	
宮崎県	延岡市	島野浦島	○	○
鹿児島県	長島町	長島・獅子島・伊唐島・諸浦島	○	
鹿児島県	薩摩川内市	甌島列島	○	
鹿児島県	種子島屋久島振興協議会	屋久島・種子島	○	
鹿児島県	屋久島町	口永良部島	○	○
鹿児島県	三島村	竹島・硫黄島・黒島	○	
鹿児島県	十島村	トカラ列島	○	○
鹿児島県	瀬戸内町	奄美大島	○	○
鹿児島県	喜界町	喜界島	○	
鹿児島県	徳之島町	徳之島	○	

都道県名	市町村・組織名	出展島名	①	②
鹿児島県	伊仙町	徳之島	○	
鹿児島県	和泊町	沖永良部島	○	
鹿児島県	知名町	沖永良部島	○	○
鹿児島県	奄美群島広域事務組合	奄美群島全体	○	
沖縄県	渡嘉敷村	渡嘉敷島	○	
沖縄県	久米島町	久米島	○	
沖縄県	北大東村	北大東島	○	○
沖縄県	南大東村	南大東島	○	

④「拡大版しまづくりキャラバン」の実施

令和7年度は「拡大版しまづくりキャラバン」として「2025年大阪・関西万博」の期間中に、同会場周辺で開催されるイベントに参画し、食品等を通じた離島に関する総合イベントとして実施した。特に9月6日・7日は一般向け展示即売イベント内で「島EXPO 五感で楽しむ島々の彩典」を開催した。

1) 日時 令和7年9月4日(木)～7日(日)

2) 場所 インテックス大阪(大阪市住之江区)

(9月4日・5日)「フードストアソリューションズフェア2025」内

(9月6日・7日)「食彩日本!うまいもんまつり」内

3) 内容 9月4日・5日は食品事業者向け展示会内にて、商談等を実施。

9月6日・7日は一般向け展示即売イベント内で「島EXPO 五感で楽しむ島々の彩典」として開催。

- ・島の食品をはじめとした特産品等の販売等
- ・島のPR(観光、移住、ふるさと納税など)
- ・ステージ(島の歌や踊りの披露等/関西奄美会ほか)
- ・島々の日本情報コーナー(運営:日本離島センター)
- ・飲食コーナー「島めぐりおでん」(運営:一般社団法人離島百貨店)
- ・販売ブース「離島つながる商店」(同上)
- ・書籍販売コーナー(運営:紀伊國屋書店梅田本店)等

4) 参加 9月4日・5日「島の逸品ブース」 41団体

9月6日・7日「島EXPO 五感で楽しむ島々の彩典」 90団体

うち連続参加 26団体

⑤各種離島PR活動の支援

ア. 離島の観光・物産等振興宣伝活動への助成

離島産業の活性化のため、離島住民・団体による「①展示会等出展」や、観光や物産販売の推進に資する「②ウェブサイト等制作」および「③広報映像等制作」などの宣伝活動に対し助成する。令和7年度は以下の事業に助成した。

都道県	市町村	事業名	事業主体	類型
北海道	利尻町	利尻島・礼文島・奥尻島・天売島・焼尻島 食と観光PR	利尻町観光協会	①
北海道	羽幌町	北の恵み食ベマルシェ 2025 出展事業	一般社団法人 天売島 おらが島活性化会議	①
東京都	新島村	新島ガラス展	新島ガラスアートセ ンター	①
新潟県	粟島浦村	「島はるかクッキー」島外販売事業	一般社団法人 粟島観 光協会	①
新潟県	佐渡市	佐和田料飲店組合 MAP ウェブサイト化	佐和田料飲店組合	②
新潟県	佐渡市	さどの島銀河芸術祭 2025 宣伝活動・展示 会等出展事業	一般社団法人佐渡国 際芸術推進機構	①
愛知県	南知多町	御幣鯛奉納祭を題材に篠島の歴史映像発信 事業	篠島観光協会	③
愛知県	南知多町	篠島中学校3年生による篠島の認知度向上、 及び篠島物産振興活動事業	篠島漁業協同組合	①
香川県	丸亀市	せとうち島フェスタ 2025	青木石材協同組合	①
熊本県	天草市	御所浦の魅力発信事業	一般社団法人 天草宝 島観光協会	②
鹿児島県	屋久島町	EXPO 大阪・関西万博シンポジウム・パネル 展	やくしま未来工房	①
鹿児島県	屋久島町	屋久島の閑散期イメージを覆す！映像コン テンツ制作事業	屋久島観光協会	③
鹿児島県	天城町	” とくの島 ” 観光・物産フェア in 東京	徳之島観光連盟	①
鹿児島県	伊仙町	第13回徳之島祭りへの参加	伊仙町商工会	①
鹿児島県	和泊町	「フラワー都市交流連絡協議会」を活用した 観光PR 動画制作及びプロモーション活動業 務	フラワー都市交流連 絡協議会和泊町事務 局	③
鹿児島県	和泊町	「豊中まつり 2025」におけるPR ブース出展	花の島沖えらぶジョ ギング大会実行委員 会	①
沖縄県	伊江村	第16回サンシャインシティ沖縄めんそーれ フェスタ	伊江村商工会	①
合 計		8 都道県 13 市町村	17 事業	

イ. 「しま山100選」のPR事業

離島の観光振興に資するよう「しま山100選」のPRを引き続き実施した。

ウ. デジタルサイネージによる情報発信

離島の情報を広く一般に届けるため、令和7年度は下記の内容で実施した。

- 1) 内容 離島の絶景を用いたショート動画（「アイランダー2025」告知含む）
- 2) 放映 首都圏の私鉄（東武線、西武線）車内にて掲出。

エ. 大阪・関西万博での離島PR活動

高校生の視点から日本の離島の魅力を広く発信することを目的に、特定非営利活動法人ゼリ・ジャパンと共催で以下のとおり「Young Islanders Forum Japan in EXPO」を開催した。

- 1) 主催：特定非営利活動法人ゼリ・ジャパン・公益財団法人日本離島センター
- 2) 日程：令和7年8月18日（月）
- 3) 場所：「大阪・関西万博2025」会場内ブルーオーシャンドーム
- 4) 内容：

離島で暮らす7人の高校生が登壇し、日本の離島の魅力を国内外に発信した。

5) 登壇者：

〈司会〉入江 潤	一般社団法人サステイナブル教育開発機構(educore) 代表
板垣秋佳里	北海道奥尻高等学校3年
泉 和穂	長崎県立五島海陽高等学校3年
森 太陽	鹿児島県立德之島高等学校3年
池淵 寛太	長崎県立壱岐高等学校2年
山口 晃輝	長崎県立壱岐高等学校2年
平間 悠誠	長崎県立対馬高等学校2年
安田 瑛乃	長崎県立対馬高等学校2年

オ. 「しまのうた」の作成

島の魅力を広くPRするとともに、本財団主催のイベントや島の学校などでの活用を目的に楽曲『星なる島よ』（作詞・作曲：半崎美子）を制作しCDを関係者に配布した。

⑥情報化推進

本財団公式HP「しましまネット」を、公益財団法人にふさわしい離島の情報発信ツールとするとともに、幅広いリンクを通じて地域間の交流促進に寄与する運用を行った。あわせてフェイスブックによる情報発信を実施した。

「しましまネット」による主な情報発信は以下のとおり。

- 1) 「島からのお知らせ—情報発信・情報検索—」
会員市町村から情報提供のあったイベント、求人、移住・留学情報等を一覧、検索することができる。また、各島のデータを掲載した「日本の島検索（日本の島データベース）」を実装している。
- 2) 刊行物の情報を更新
 - ①季刊『しま』の最新号及びバックナンバー
 - ②『離島統計年報』
 - ③新版『島々の日本』
- 3) 会員市町村専用ページのコンテンツ
 - ①情報提供入力フォーム
会員市町村が直接「しましまネット」へ「イベント、求人、移住・留学情報」等を掲載することができる。
 - ②各種名簿
 - ③行事カレンダー
 - ④「離島情報」
- 4) 公益法人情報公開規程に即した公告を掲載

(5) 離島人材育成基金助成事業

離島住民の自主的な住民活動を支援し、新しい活力ある離島の実現に必要な人材の育成を図ることを目的として設置した「離島人材育成基金」の運用益による助成事業等を実施するもの。

令和7年度は13事業に助成を行った。

(本体型事業)

都道県	市町村	事業名	申請者	
東京都	八丈町	島の宝を見つけ育てるプロジェクト 一島から問い直す生と死の循環ー	伊豆諸島シネマセンター	
東京都	小笠原村	小笠原諸島に生息するミナミハンドウイルカ普及事業 一島民とともに築く持続可能な観光資源利用ー	一般社団法人小笠原ホエールウォッチング協会	
新潟県	佐渡市	離島最大の汽水湖『加茂湖』関連活動団体認知度向上プロモーション動画制作を題材としたプレイングマネージャー人材育成事業	佐渡市地域おこし協力隊 両津班	
愛知県	南知多町	うみとしまから	一般社団法人 日間賀島観光協会	
島根県	西ノ島町	整地再考1「忘れられた岩、口伝ある岩、祀られた岩」	隠岐アートトライアル 実行委員会	
岡山県	岡山市	アートと環境教育一体型の『島の手入れプロジェクト sustain』の実施	一般社団法人 犬島ととと倶楽部	
長崎県	五島市	奈留島の魅力再発見・星空ツアーガイド育成事業	特定非営利活動法人 DONDON 奈留	
鹿児島県	和泊町	えらぶの食文化推進事業	一般社団法人 おきのえらぶ島観光協会	
合計		7 都県	8 市町村	8 事業

(知的支援型事業)

都道府県	市町村	事業名	申請者
新潟県	佐渡市	市民がつくる佐渡の味噌ミュージアム造成事業	佐渡の味噌作りと巨木大樽を継承する実行委員会
山口県	上関町	『植物の宝島』で新たな魅力発見・祝島2	祝島ネット21
合計		2 県 2 市町	2 事業

(視察研修型事業)

都道府県	市町村	事業名	申請者
三重県	鳥羽市	鳥羽市離島空き家等利活用推進事業	一般社団法人離島未来舎
合計		1 県 1 市	1 事業

(研究助成型事業)

都道府県	市町村	事業名	申請者
新潟県	粟島浦村	「土を知る」ことから粟島ブランド作物の持続可能な栽培について考える ～将来世代と取り組む土の健康診断と土壌断面標本作製～	学校法人新潟総合学園新潟食料農業大学食料産業学科
愛媛県	上島町	上島町における放置竹林を活用した竹炭生産の実証研究	弓削商船高等専門学校電子機械工学科
合計		2 県 2 町村	2 事業

※活動助成型の令和7年度採択は無し

(6) 財団設立60周年記念表彰式典の開催

昭和41年2月22日に設立した日本離島センターの設立60周年を記念し、本財団の運営および各種事業の推進に尽力され、本財団の発展と目的の達成に多大な貢献をいただいた方々を対象とした「功労者表彰式」「記念講演」を実施。また、本財団を支えてきていただいた関係者を招き、これまでのご支援に感謝する会として「記念祝賀会」を下記のとおり開催した。

●第1部 功労者表彰式

日 時：令和8年2月27日（金）午後2時

場 所：東京都千代田区「グランドアーク半蔵門 富士の間」

役員受賞者（22人）

・出席（15人）

北海道奥尻町長

前・東京都三宅村長

前・東京都御蔵島村長

島根県海士町長

島根県知夫村長

前・山口県周防大島町長

前・長崎県五島市長

前・長崎県平戸市長

前・長崎県小値賀町長

前・大分県津久見市長

鹿児島県西之表市長

鹿児島県長島町長

鹿児島県中種子町長

鹿児島県南種子町長

沖縄県座間味村長

・欠席（6人）

前・北海道利尻町長

兵庫県南あわじ市長

前・岡山県備前市長

福岡県糸島市長

長崎県対馬市長

前・鹿児島県十島村長

新村 卓実

櫻田 昭正

広瀬 久雄

大江 和彦

平木 伴佳

椎木 巧

野口市太郎

黒田 成彦

西 浩三

川野 幸男

八板 俊輔

川添 健

田淵川寿広

小園 裕康

宮里 哲

保野 洋一

守本 憲弘

吉村 武司

月形 祐二

比田勝尚喜

肥後 正司

事業関係受賞者（7人）

・出席（6人）

日本スポーツ文化研究所代表／日本女子体育大学招聘教授

株式会社メッツ研究所取締役

著述業／元・東京都青ヶ島村助役

有限会社サステイナブル・デザイン代表取締役

写真家

写真家

・欠席（1人）

元・城西国際大学教授

福岡 孝純

枝松 克巳

菅田 正昭

西原 弘

加藤 庸二

小林 恵

阿比留勝利

●第2部 記念講演

日 時：令和8年2月27日（金）午後3時30分

場 所：東京都千代田区「グランドアーク半蔵門 華の間」

テーマ：首長経験者の眼から見た地方創生

講 師：樋渡 啓祐 （一社）全国自治体ライドシェア連絡協議会理事長

参 加：受賞者および随行26人 市町村関係者59人

●第3部 記念祝賀会

日 時：令和8年2月27日（金）午後5時30分

場 所：東京都千代田区「グランドアーク半蔵門 富士の間」

※同会場で午後5時よりシンガー・ソングライター半崎美子氏より、しまのうた「星なる島よ」が披露された。

次 第：

開会

主催者挨拶

荒木 耕治 公益財団法人日本離島センター理事長

来賓ご挨拶

石原 宏高 環境大臣

武部 新 自由民主党離島・半島振興特別委員会委員長代理

乾杯

荒川 政義 全国離島振興市町村議会議長会会長

来賓紹介

出席国会議員ご本人紹介・挨拶

閉会

出席者 281人 ※敬称略

1. 来賓（200人）

①国会議員（74人） ※政務三役は関係省庁の人数に計上

衆議院議員（31人）

・本人出席（11人）

武部 新 （自民 北海道12区）

石原 宏高 （自民 東京都3区）環境大臣

盛山 正仁 （自民 兵庫県1区）

谷 公一 （自民 兵庫県5区）

高階恵美子 （自民 島根県1区）

仁木 博文 （自民 徳島県1区）厚生労働副大臣

加藤 竜祥 （自民 長崎県2区）国土交通大臣政務官

三反園 訓 （自民 鹿児島県2区）財務大臣政務官

大島 敦 （中道 北関東比例区）

中野 洋昌 （中道 近畿比例区）

吉田 真次 （自民 中国比例区）

山崎 正恭 （中道 四国比例区）

鍋島 勢理 （国民 中国比例区）

保岡 宏武 （自民 九州比例区）

河野 義博 （中道 九州比例区）

・代理出席（20人）

神谷 裕 （中道 北海道10区）

津島 淳 （自民 青森県1区）内閣府副大臣

新藤 義孝 (自民 埼玉県2区)
 坂井 学 (自民 神奈川県5区)
 鷺尾英一郎 (自民 新潟県4区)
 西村 康稔 (自民 兵庫県9区)
 山口 壯 (自民 兵庫県12区)
 新谷 正義 (自民 広島県4区)
 山本 深 (自民 広島県5区)
 高村 正大 (自民 山口県1区)
 井原 巧 (自民 愛媛県2区)
 西岡 秀子 (国民 長崎県1区)
 金子 恭之 (自民 熊本県4区) 国土交通大臣
 広瀬 建 (自民 大分県2区) 農林水産大臣政務官
 野間 健 (中道 鹿児島県3区)
 國場幸之助 (自民 沖縄県1区)
 西銘恒三郎 (自民 沖縄県4区)
 河西 宏一 (中道 東京 比例区)
 西村智奈美 (中道 北信越 比例区)
 一谷勇一郎 (維新 近畿 比例区)
 平沼正二郎 (自民 中国 比例区)
 金城 泰邦 (中道 九州 比例区)
 小里 泰弘 (自民 九州 比例区)

参議院議員 (43人)

・本人出席 (20人)

上月 良祐 (自民 茨城県)
 塩村あやか (立憲 東京都)
 竹谷とし子 (公明 東京都)
 塩入 清香 (参政 東京都)
 山添 拓 (共産 東京都)
 里見 隆治 (公明 愛知県)
 杉本 純子 (参政 愛知県)
 片山 大介 (維新 兵庫県)
 青木 一彦 (自民 鳥取・島根県)
 江島 潔 (自民 山口県)
 原田 秀一 (国民 香川県)
 山本 啓介 (自民 長崎県) 農林水産大臣政務官
 尾辻 朋実 (無 鹿児島県)
 山谷えり子 (自民 比例区)
 舞立 昇治 (自民 比例区) 財務副大臣
 横山 信一 (公明 比例区)
 谷合 正明 (公明 比例区)
 窪田 哲也 (公明 比例区)
 佐々木雅文 (公明 比例区)
 浜口 誠 (国民 比例区)
 山田 吉彦 (国民 比例区)
 福島みずほ (社民 比例区)

・代理出席 (23人)

船橋 利実 (自民 北海道)
 櫻井 充 (自民 宮城県)
 芳賀 道也 (無 山形県)

石井 準一 (自民 千葉県)
猪口 邦子 (自民 千葉県)
朝日健太郎 (自民 東京都)
川村 雄大 (公明 東京都)
奥村 祥大 (国民 東京都)
宮本 周司 (自民 石川県)
こやり隆史 (自民 滋賀県)
加田 裕之 (自民 兵庫県)
高橋 光男 (公明 兵庫県)
佐々木りえ (維新 大阪府)
岡崎 太 (維新 大阪府)
西田 英範 (自民 広島県)
古賀 之士 (立憲 福岡県)
山内佳菜子 (立憲 宮崎県)
野村 哲郎 (自民 鹿児島県)
鈴木 宗男 (自民 比例区)
森 ゆうこ (立憲 比例区)
原田大二郎 (公明 比例区)
大島九州男 (れ新 比例区)
梅村みずほ (参政 比例区)

②関係省庁 (40人)

ア. 国土交通省 (14人)

国土交通大臣	金子 恭之 (代理)
国土交通大臣政務官	加藤 竜祥
国土交通審議官	塩見 英之
国土政策局長	佐々木 正士郎
大臣官房審議官	天野 正治
国土政策局離島振興課長	浪越 祐介
国土政策局離島振興課課長補佐	湯澤 信行
国土政策局離島振興課課長補佐	木下 賢祐
国土政策局離島振興課課長補佐	鴨打 浩一
国土政策局離島振興課主査	戸田 絵美
国土政策局特別地域振興官	熊谷 友成
物流・自動車局旅客課長	重田 裕彦
海事局次長	河野 順
航空局航空ネットワーク部空港計画課長	楠山 哲弘

イ. 総務省 (3人)

自治行政局地域自立応援課地域振興室長	近藤 寿喜
地域自立応援課過疎対策室長	渡辺 善敬 (代理)
総合通信基盤局電気通信事業部基盤整備促進課長	平松 寛代

ウ. 財務省 (2人)

財務副大臣	舞立 昇治
財務大臣政務官	三反園 訓

エ. 農林水産省 (8人)

農林水産大臣政務官	山本 啓介
農林水産大臣政務官	広瀬 建 (代理)
大臣官房審議官	坂本 慶介

畜産局総務課長	三上 卓矢
農村振興局農村政策部地域振興課長	能見 智人
水産庁漁港漁場整備部長	中村 隆
水産庁漁港漁場整備部事業課長	の野 博行
水産庁漁港漁場整備部防災漁村課長	新村 耕太
才. 厚生労働省（3人）	
厚生労働副大臣	仁木 博文
厚生労働省大臣官房審議官	榊原 毅
医政局長	森光 敬子
カ. 環境省（1人）	
環境大臣	石原 宏高
キ. 経済産業省（1人）	
資源エネルギー庁資源・燃料部燃料流通政策室長	甲元 信宏
ク. 文部科学省（2人）	
大臣官房文教施設企画・防災部長	蝦名 喜之
大臣官房文教施設企画・防災部施設助成課長	福島 崇
ケ. 内閣府（6人）	
副大臣	津島 淳（代理）
大臣政務官	古川 直季
総合海洋政策推進事務局事務局長	舟本 浩
総合海洋政策推進事務局事務局次長	川崎 暁
総合海洋政策推進事務局参事官	平野 明德
総合海洋政策推進事務局参事官	符川 公平（代理）
③国土交通省離島振興課 OB（6人）	
④離島関係都道府県知事・同議会議長（14人）	
北海道知事	鈴木 直道（代理） 他随行者1人
新潟県知事	花角 英世（代理）
三重県知事	一見 勝之（代理）
島根県知事	丸山 達也（代理）
広島県知事	横田 美香（代理）
山口県知事	村岡 嗣政（代理）
愛媛県知事	中村 時広（代理）
佐賀県知事	山口 祥義（代理）
長崎県知事	平田 研（代理） 他随行者1人
鹿児島県知事	塩田 康一（代理） 他随行者1人
長崎県議会議長	外間 雅広
⑤関係団体等（23人）	
全国離島振興市町村議会議長会会長	荒川 政義（他随行者3人）
離島振興対策協議会事務局長	近藤 豊久（他随行者3人）
全国山村振興連盟会長	谷 公一（代理）
一般社団法人日本損害保険協会専務理事	大知 久一（他随行者4人）
全国簡易水道協議会会長	北村 政夫（代理）
公益社団法人全国自治体病院協議会会長	望月 泉（代理）

公益社団法人地域医療振興協会副会長	山田 隆司
公益社団法人全国漁港漁場協会会長	田中 郁也
全国石油商業組合連合会会長	森 洋 (代理)
公益財団法人小笠原協会会長	遠藤 雅彦 (代理)
一般財団法人日本航空協会会長	植木 義晴 (代理)
地域航空サービスアライアンス協議会事務局長	高石 芳徳
公益財団法人自動車リサイクル促進センター理事長	細田 衛士 (代理)

⑥その他センター関係者 (39人)

河村 聡記 (河村法律事務所)
 高山 昌茂 (税理士法人協和会計事務所)
 伊賀 忠義 (税理士法人協和会計事務所)
 松岡 義明 (松岡司法書士事務所) 他随行者1人
 柏木 正博 (大正大学理事長 (代理: 特命教授 山本 繁))
 石上 千博 (公益財団法人地方自治総合研究所理事長 (代理: 常任研究員 坂本 誠))
 井上 興治 (特定非営利活動法人海ロマン 21 副理事長)
 長谷川秀樹 (横浜国立大学大学院教授)
 斉藤 俊幸 (イング総合計画株式会社代表取締役)
 山内 昌和 (早稲田大学教授)
 寺島 紘士 (元・笹川平和財団参与)
 苦瀬 博仁 (東京海洋大学名誉教授)
 工藤 貴史 (東京海洋大学海洋政策文化学部門教授)
 前田 一浩 (市町村職員中央研修所学長)
 青山富寿生 (一般社団法人離島百貨店代表理事 (代理: 理事 兼本 潔))
 多和田温子 (認定 NPO 法人離島経済新聞社代表理事)
 古川 猛 (株式会社海風舎代表) 他随行者1人
 河田真智子 (島旅作家)
 土屋 久 (順天堂大学講師)
 竹岡 誠治 (T&Y株式会社代表取締役社長) 他随行者1人
 白石ユリ子 (NPO法人 海のくに・日本理事長) 他随行者1人
 箭内 博行 (写真家)
 齋藤 潤 (著述家)
 小林 希 (株式会社 Office ひるねこ)
 田端 浩
 (公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団会長 (代理: 若林理事長)) 他随行者1人
 辰野 勇
 (株式会社モンベル代表取締役会長 (代理: 広報部部长代理 渡辺賢二)) 他随行者1人
 福田 幸司 (東京七島新聞社代表取締役社長)
 荒木 正人 (株式会社共同通信社)
 新村 則人 (garden)
 比嘉 夏子 (合同会社メッシュワーク代表社員) 他随行者1人
 乾 政秀 (水土舎)
 井月 保仁 (島旅フォトライター)

⑦財団元職員 (4人)

2. 功労者表彰受賞者・本財団会員等 (81人)

①受賞者	(25人) ※随行者含む
②市町村長等 (代理含む)	(25人) ※受賞者除く
③各都道県離島振興協議会等職員	(20人)
④本財団職員	(11人)

令和7年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和8年5月
公益財団法人 日本離島センター